

おおてみち

第97号

平成28年(2016年)10月1日
滋賀県立安土城考古博物館



雪野寺跡 聖像
(京都大寺総合博物館蔵)



近江大津宮跡遺構跡 内長正殿
(滋賀県立安土城考古博物館)

飛鳥から 近江へ

平成28年秋季特別展

天智天皇の意図を探る



南滋賀庵寺 方形柱瓦
(近江神宮蔵)

平成28年
10月22日(土) - 12月4日(日)

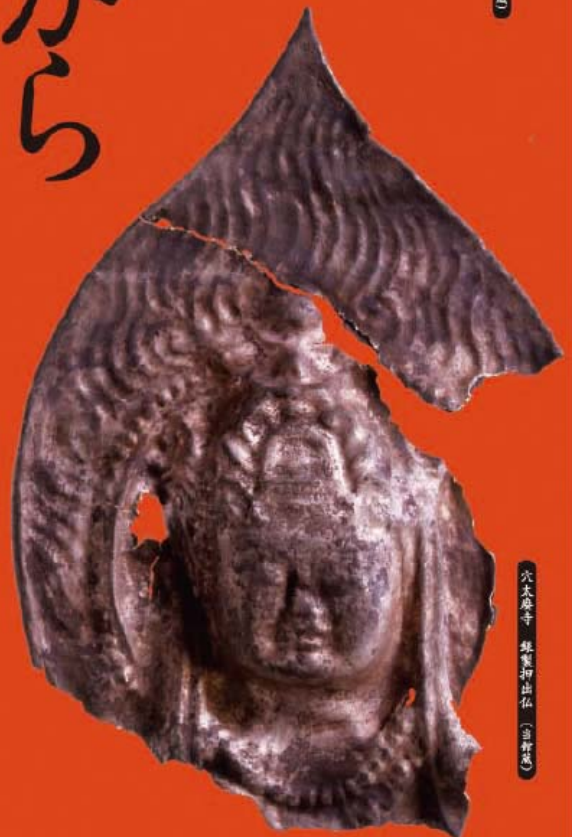
開催時間：午前9時～午後5時 ※ただし、入館は午後4時30分まで
休館日：月曜日

入館料：大人 890円(680円) / 高大生 630円(460円)
小中生 410円(310円) / 県内高齢者(65歳以上) 450円(340円)

※1は20人以上の団体料金です。また、1日以上の観覧の共通券があります。



雪野寺跡 聖像
(京都大寺総合博物館蔵)



穴太屋寺 聖観押出仏(坐禅像)



雪野寺跡 聖像
(京都大寺総合博物館蔵)

平成28年秋季特別展

飛鳥から近江へ

—天智天皇の意図を探る—

会期 10月22日(土)～12月4日(日)
休館日 月曜日

天智天皇六年(六六七)、都は飛鳥を離れて近江・大津に遷されます。この遷都がなぜ行われたのかというテーマは、滋賀県の歴史を考える上で大変重要な課題です。

天智天皇が行った施策に関する遺跡や関連資料を紹介するとともに、近江遷都前後の時期の近江とその周辺地域の特質を示す考古資料を展示することにより、「近江になぜ都が営まれたのか」という課題について考えていきます。

主な展示資料

- ◎は重文、△は市指定文化財
- 山田寺跡出土品(奈良文化財研究所飛鳥資料館蔵)
- ◎牽牛子塚古墳出土品(奈良県立橿原考古学研究所附属博物館蔵)
- 牧野古墳出土品(奈良県立橿原考古学研究所附属博物館蔵)
- 飛鳥宮跡出土品(奈良県立橿原考古学研究所附属博物館蔵)
- 難波宮跡出土品(大阪府教育委員会、大阪文化財研究所蔵)
- 川原寺裏山遺跡(明日香村教育委員会蔵)
- 定北古墳、大谷1号墳出土品(真庭市教育委員会蔵)
- 鬼ノ城出土品(岡山県教育委員会蔵)
- △藤原鎌足画像(奈良国立博物館蔵)
- △宗福寺跡出土品(近江神宮蔵)
- △安福寺夾紵棺(安福寺蔵)

阿武山古墳出土品(京都大学総合博物館、高槻市教育委員会蔵)
雪野寺跡出土品(福命寺、京都大学総合博物館蔵)
近江大津宮錦織遺跡出土品(大津市埋蔵文化財調査センター蔵)
穴太麻寺出土品(滋賀県教育委員会、当館蔵)



秋季特別展記念講演会

「天智天皇と近江遷都—中大兄皇子の実像に迫る—」

日時：10月30日(日) 13時30分

講師：大橋信弥氏(元当館学芸課長)

※定員一四〇名 当日先着順 参加費五〇〇円

秋季特別展関連博物館講座

「終末期古墳と天皇陵」

日時：10月22日(土) 13時30分

講師：今尾文昭氏(関西大学非常勤講師)

「飛鳥と近江—天智朝前後の飛鳥—」

日時：11月5日(土) 13時30分

講師：相原嘉之氏(明日香村教育委員会)

※定員一四〇名 当日先着順 参加費二〇〇円

学芸員による展示解説

日時：11月12日(日)・23日(水・祝)

12月4日(日) 毎回13時30分

解説：大道和人(当館学芸員)

※要特別展入館料

公益財団法人 滋賀県文化財保護協会 調査課

回廊展示リニューアルしました! 「この部屋で何をしているの?」に答える

安土城考古博物館は、上から見るとへろの字形をしています。オリープの木が育つ中庭を囲んで回廊式の建物が巡り、主要な展示室は北辺・西辺に配置されています。

私たちの安土分室は、回廊の南辺に位置し、回廊散策を楽しむお客様が、ガラス越しに分室内の私たちとその作業を見学できるように設計されています。

今回、この回廊展示をリニューアルしました。分室では、発掘調査で記録されてきた遺構の実測図面や写真を整理・分析し、また出土品の洗浄、接合復元、実測、写真撮影などを進め、発掘調査報告書を作成しています。リニューアルでは、それらの作業の解説と作業風景を

より見やすく作り直しましたので、展示室見学をお楽しみのは、ぜひこちらにも足をお運び下さい。



日本遺産琵琶湖紹介事業

日本遺産「琵琶湖とその水辺景観 祈りと暮らした水遺産」を楽しむ講座と画像展

二〇二五年、琵琶湖が育んできた多様な文化遺産群が「日本遺産」第1号に認定されました。

「日本遺産」とは、様々な文化遺産を物語で結び、これを楽しもうという、今までの文化財とは全く違う概念の文化財です。

今回、この「日本遺産琵琶湖」の楽しさを紹介するための、講座とパネル展を開催することとなりましたのでご案内します。

「日本遺産琵琶湖」を楽しむための視点は「二つ」。

- 1 白洲正子の目線で楽しむ日本遺産琵琶湖「その祈りと美」
 - 2 織田信長の目線で楽しむ日本遺産琵琶湖「その暮らした力」
- 近江をくまなく歩いた白洲正子と織田信長、この二人の視線を借りて、日本遺産琵琶湖の楽しさをお伝えしたいと想います。さて、この二人の目には、日本遺産琵琶湖はどのように映るのでしょうか？

1 白洲正子の目線で楽しむ日本遺産琵琶湖

「その祈りと美」画像展

会場：安土城考古博物館エントランスホール

会期：9月10日(土)～11月1日(火)

休館日：月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)

2 織田信長の目で楽しむ日本遺産琵琶湖

「その暮らした力」画像展

会場：安土城考古博物館エントランスホール

会期：11月5日(土)～12月11日(日)

休館日：月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)



講演会「織田信長の目線で楽しむ日本遺産琵琶湖」

日時：11月6日(日) 13時30分

講師：大沼芳幸(公益財団法人滋賀県文化財保護協会)

※定員一四〇名 当日先着順 無料

※問い合わせ先 公益財団法人滋賀県文化財保護協会

電話 077(548)9780

滋賀県立安土城考古博物館

電話 0748(46)2424

「日本遺産琵琶湖」を構成する文化遺産

水と暮らした文化

「高島市海津・西浜・知内の水辺景観」、「高島市針江・霜降の水辺景観」、「大溝の水辺景観」、「伊庭の水辺景観」、「東草野の山村景観」、「近江八幡の水郷」、「沖島」、「五個荘」、「玄宮楽々園」、「旧彦根藩松原下屋敷(お浜御殿)庭園」、

水と祈りの文化

「延暦寺」、「園城寺(三井寺)」、「日吉大社」、「長命寺」、「伊崎寺」、「白鬚神社」、「シコブチ信仰」、「醒井宿」、「伊吹山西麓地域」、「朝日豊年太鼓踊り」

水と食の文化

「伝統漁法」、「伝統的な郷土食(滋賀の食文化財)」、「琵琶湖を代表する魚(琵琶湖八珍)」

平成28年度特別陳列第3弾

お市と浅井長政

会期：平成28年10月29日(土)～11月27日(日)

会場：当館第2常設展示室内

お市の方は、その美貌と悲劇的な生涯で有名な戦国女性です。上洛を目指す兄の織田信長のために、江北を支配する浅井長政と結婚し、茶々・初江などの子に恵まれますが、長政は信長に背いたため命を落としました。特別陳列では、夫婦の画像を中心に、発給文書や絵図など十二点を展示して、二人のあゆみを紹介します。



関連行事(博物館講座)

「お市と浅井長政」

日時：11月19日(土) 13時30分

講師：高木叙子(当館学芸員)

※定員一四〇名 当日先着順 参加費二〇〇円

博物館の主な催し

			企 画 展 示 室	第2常設 展 示 室	エントランス ホール
10 月	2日(日)	よし笛コンサート 13時30分～15時【当日受付・無料】			11月1日(火)まで 白洲正子の目線で楽しむ日本遺産琵琶湖 「その折りと美」
	8日(土)	連続講座1③「伊賀の古墳と王のまつり」 講師：穂積裕昌氏(斎宮歴史博物館)13時30分～15時【200円】			
	15日(土)	写真撮影ワークショップ「近江の風土記の丘」の文化財を撮ろう 講師：寿福滋氏(写真家)13時30分～【要予約・300円】			
	22日(土)	秋季特別展関連博物館講座「終末期古墳と天皇陵」 講師：今尾文昭氏(関西大学非常勤講師)13時30分～15時【200円】			
	30日(日)	秋季特別展記念講演会「天智天皇と近江遷都—中大兄皇子の実像に迫る—」 講師：大橋信弥氏(元当館学芸課長)13時30分～15時【500円】			
11 月	3日(木・祝)	秋のお茶会 10時～15時【当日受付(先着100名)・300円】	10月22日(土)～12月4日(日) 平成28年秋季特別展「飛鳥から近江へ—天智天皇の意図を探る—」	10月29日(土)～11月27日(日) 特別陳列「お市と浅井長政」	11月5日(土)～12月11日(日) 織田信長の目線で楽しむ日本遺産琵琶湖「その暮らしと力」
	5日(土)	秋季特別展関連博物館講座「飛鳥と近江—天智朝前後の飛鳥—」 講師：相原嘉之氏(明日香村教育委員会)13時30分～15時【200円】			
	6日(日)	織田信長の目線で楽しむ日本遺産琵琶湖 講師：大沼芳幸((公財)滋賀県文化財保護協会)13時30分～15時【無料】			
	12日(土)	秋季特別展「飛鳥から近江へ—天智天皇の意図を探る—」展示解説 ご案内：大道和人(当館学芸員)13時30分～【要特別展入館料】			
	19日(土)	特別陳列関連講座「お市と浅井長政」 講師：高木叙子(当館)13時30分～15時【200円】			
	23日(水・祝)	秋季特別展「飛鳥から近江へ—天智天皇の意図を探る—」展示解説 ご案内：大道和人(当館学芸員)13時30分～【要特別展入館料】			
	26日(土)	連続講座2①「信長最初の城 小牧山城」 講師：小野友記子氏(小牧市教育委員会)13時30分～15時【200円】			
12 月	4日(日)	秋季特別展「飛鳥から近江へ—天智天皇の意図を探る—」展示解説 ご案内：大道和人(当館学芸員)13時30分～【要特別展入館料】			
	10日(土)	城郭博物館三館連携講演会 「天下人の合戦—信長・秀吉・家康 それぞれの分岐点—」 13時30分～16時30分【要予約(定員140名) 資料代500円】 *申込方法：往復葉書による事前申込制、葉書1枚につき1名 申込期間：10月1日から31日(当日消印有効) 定員140名を超過する場合は抽選、申込先は安土城考古博物館			
	11日(日)	お正月飾りを作ろう 13時30分～15時【要予約・300円】			
	17日(土)	連続講座2②「天下布武への城 岐阜城」 講師：内堀信雄氏(岐阜市教育委員会)13時30分～15時【200円】			

※講座の会場はすべて当館セミナールームです。※事情により行事内容や日時が変更になることがあります。最新の情報は当館ホームページでご確認ください。

おおてみち 第97号
平成28年(2016年)10月1日発行

編集・発行 滋賀県立安土城考古博物館
〒521-1311 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦 6678 TEL0748-46-2424
E-mail: gakugei@azuchi-museum.or.jp URL: http://www.azuchi-museum.or.jp